

交通事故	・件数24件(252)
	傷者27人(291)
	死者0人(9)
火災	・件数2件(31)
救急	・回数71回(913)
()は1月からの累計	

編集と発行

大館市役所総務部企画調整課 ☎49-3111

「小さな親切」実践宣言都市

市の木・秋田杉 市の花・キク



きつときてね！ サンタさん

「お星さまは上のほう。」「大好きなチョコレートもこのへんに飾ろ！」大きなツリーに子供たちが飾り付け。城南保育園のクリスマスツリーがみんなの夢を着飾ってできあがりです。「サンタのおじさんくるんだよ！」といった子供たち、ジングルベルを響かせてきつと来てくれますよ。

わがまちの情報案内

市では2台の電話を使って、各施設などで行われる1週間分の行事や情報をお知らせするテレホンサービスを実施しています。どうぞご利用ください。

- ◇文化・体育情報は ☎43-2211
- ◇市の各種行事は ☎43-3300

「今年初めて花が咲きました。四、五年かかったでしょう。水をやりすぎると根腐れしますし、あまり手をかけてみせんから大きくありません。お金のなる木ともいいますけどちっとも入ってきませんね。」(笑)

日景 ふさふささん
(東台4丁目)



花月

「花の好きな方を募集」—— 広報「花歳時記」に登場していただく花の好きな方を募集しています。自薦、他薦を問いません。どうぞ広報統計係(49-3111内線268)へお知らせください。

市議会12月定例会行政報告

『屋根付多目的グラウンド』誘致を

市議会十二月定例会が招集された十二月四日、小畑市長が行政報告をしました。その中から主なものの要旨をお伝えします。
なお、今定例会で審議された案件等については来年の一月十六日号でお知らせします。

市制施行40周年

記念式典について

市制施行四十周年記念式典は、晩秋としてはめずらしい晴天のもと、去る十一月二十一日市民



いただきました。「まちづくりって何だろう、大館でいえばきりたんぼナベのようなもの、意識の産物」と、これからのまちづくりにとって極めて貴重なお話でした。

文化会館において挙行いたしました。各界各層から六百余人余りのご臨席を賜り、それぞれの分野を通じて市勢発展にご貢献いただいた二十一人を、市政功労者として表彰させていただきました。また、大館の将来の発展を祈念しての大館曲げわっぱ太鼓の皆さんによる記念演奏「こんなまちに住みたいナ」と題した熊本大学延藤安弘教授の記念講演が予定どおり開催できましたことに、厚くお礼申し上げます。

今秋は台風19号が市内一円に被害をもたらし、激甚災害法並びに天災融資法の適用指定地域に予定されるなど、厳しい折から、簡素な記念式典となりましたが、延藤教授の内容の濃い講演で盛り上げて

屋根付多目的グラウンド

誘致取り組み状況

屋根付多目的グラウンド建設誘致運動のこれまでの経過と取り組み状況について報告いたします。

県は平成三年二月、秋田県新総合発展計画「あきた二十一世紀



市役所前には看板を設置

紀へのトライ」を発表しました。その基本構想に、地域スポーツ振興や多様化・高度化するニーズに対応するため、「地域のバランス・規模を考慮しながら広域的な施設としての『屋根付多目的グラウンド』の建設を市町村と連携しながら検討する」としています。

こうした状況に際して誘致運動を強力に推進するため、市教育委員会では九月六日に「建設誘致対策委員会」を設けて活動

市長リポート



No.12

空港へステップアップ

大館能代空港が国の第六次空港整備五カ年計画に組み入れられました。これは県北のみならずが本場に一丸となつてがんばった結果で、私たちにあってこれ以上の喜びはありません。

大館にも大きな空の玄関ができることになったわけですが、まだやらなければいけないことがたくさんあります。大きく二つ、アクセスの整備と需要の確保ですが、これらの解消という意味で大館は県北の中核都市としてますます基盤整備を進め、発展しなければいけません。逆に大きな目標を与えられたようにも思います。

アクセス面では、今日三日に日本海沿岸自動車道の基本計画に盛り込まれた大館―小坂間を含み、高速道路やバイパス等の完成を急がなければなりませんし、一方では短大、ドーム球場、企業の誘致を進めて多くの人に集まっていたら、需要確保にこたえなければなりません。今後も前向きに取り組んでいきます。

小畑 元

しているところですが。そうした中、市体育協会から建設実現の要望書の提出があり、地域の皆様の期待の大きさを感じています。十一月十一日には大館市・比内町・田代町と関係者により、地元出身の県会議員を含めた同盟会設立発起人会を開催し、同盟会加入を呼びかけたところ一市二町の首長、議長及び八十七団体から賛同を得、十一月二十三日「大館広域圏屋根付多目的グラウンド建設誘致促進期成同盟会」が設立しました。

雪国・県北地域にとつて「屋根付多目的グラウンド」は、春夏秋冬、雨や雪に左右されず活動できる場であり、その誘致は県北住民全員の願いです。この実現こそ大館広域圏の地域的魅力を高め、県北地域発展の基

盤になると期待されるものですから、よろしくご理解とご協力をお願いいたします。

天災融資・激甚災害法と 今年の稲作状況

政府は、九月二十八日の台風19号で被災した農家に対し、十一月十五日の閣議決定を経て十九日に天災融資法及び激甚災害法の適用を決定しました。これは、天災資金として被害農家に経営資金を低利で融資し、激甚災害にはその融資枠を拡大するというものです。

被害農家の資金借入状況は、県単農業災害資金の野菜・花き生産施設復旧資金に対する申し込みが二十四戸で、借入額は千二百九十三万円、畜舎復旧資金は一戸、二千万円で申請どおり認定されました。果樹被害農家への果樹倒木被害改植事業では、八十九戸で二千三百五十本、需要額は五百五十七万円の見込みです。今後さらに長雨に對しての天災融資法適用の見込みもあり、市としても被害農家の生産意欲が減退しないよう、災害復旧に全力を傾注して取

り組んでいますのでよろしくご理解賜りたいと思います。次に稲の作柄についてですが、今年は七月中旬から出穂期にかけての降雨、断続的な低温、長雨により、水口部で青立ちや白ふの発生がみられ、それに追い打ちをかけるように台風19号が襲来し、二、三%の脱粒被害が生じました。県北での作況指数は八八、「著しい不良」で、過去十年間の最低を記録しました。平成三年度産米の出荷状況は、予約限度数量二十二万七千二百八十七俵（一俵六十グラム）に対し、売り渡し数量は八六・八%の十九万七千二百九十七俵で、四年連続の予約限度数量割れとなっています。

初の女性消防団員 50人を任命

最近、全国的に消防団員の高齢化やサラリーマン化が進み、消防団員の減少が著しい傾向にあります。これは本市においても同様です。この改善策として、平成三年十月一日付で女性消防団員五十人を補充しました。地域社会の災害予防分野で、女性のもつきめこまやかさや優しさといったソフトな特性を生かしていただきたいと思っています。また女性は家庭で火に接する機会が多いですから、子供の



りりしい制服姿の女性消防団員

上回る人出となりお陰様をもちまして成功裏に終えることができました。さまざまなメニューを取りそろえ、市民の皆様への生涯学習PRと参加促進という点では、一応の成果を上げたものと思っています。今後、それぞれの行事等について検討を加え、なお一層生涯学習の推進に努力していくつもりですので、ご協力をよろしくお願いたします。

その他の報告

- ▽大館能代空港の決定について（4、5ページをご覧ください）
- ▽きりたんぼまつりと郷土品まつりについて
- ▽二井田大橋の完成について
- ▽公共事業の発注と進行状況について

第1回生涯学習 フェスティバルについて

第一回大館市生涯学習フェスティバル「まなびア91」は、去る十一月二日から四日までの三日間、初めての試みとして「大館市郷土品まつり」と同時開催しました。期間中は天候にも恵まれ、会場を中央公民館を核としてその周辺に配置したため移動が容易になったこともあって、予想を



下水道工事をはじめ、公共事業は順調に進んでいます

- ▽市立総合病院の医療訴訟について
- ▽脱スパイクタイヤ法施行に伴う市の対応について



台風禍、落下リングの山にぼうぜん

台風禍、落下リングの山にぼうぜん

大館能代空港は、県が管理、運営する滑走路2,000メートルの第三種空港。建設地は鷹巣町大野台中屋敷付近で、総事業費は約200億円。



高速交通時代の

幕開け

これまで、大館を含めた県北は高速交通体系後進地といわれてきました。しかし、ここ半月余りの間に大館能代空港の第六次空港整備五カ年計画への組み入れが決定したり、日本海沿

岸東北自動車道の大館―小坂間が予定路線から基本計画路線に格上げされたりと、高速交通時代の光が差し込んできました。今後、これらの建設実現に向けて運動を展開していきます。

大館能代空港

県北地域、三十万人の悲願であった「大館能代空港」の第六次空港整備五カ年計画（平成三十七年度）組み入れが、十一月二十九日の閣議で決定しました。

昭和六十二年に県北空港建設促進期成同盟会を、平成元年に県北空港建設期成大館地域推進会議を結成し、空港空白地帯解消と全国一日交通圏参入を目指し、官民一体となって百回に及ぶ陳情活動を展開してきました。また、三十三万人から署名をいただいたほか、フライト預金運

大館能代空港

計画組み入れまでの軌跡

昭和62年

- 8月・秋田県北空港建設促進期成同盟会を県北十八市町村長、議会議長で設立
- 9月・県議会が高速交通体系等整備促進特別委員会を設置

昭和63年

- 2月・同盟会が知事へ陳情
- 9月・県が空港適地調査に着手
 - ・同盟会組織を拡大―南秋田郡と青森県の二町村、商工会議所、商工会、農協、漁協、青年会議所が加わりました
- 11月・同盟会が山形県の庄内空港を視察
- 12月・同盟会がPR用のシンボルマークとキャッチフレーズを公募、決定―「見えるでしょ 風がロマンが 空港が」

平成元年

- 3月・県の空港適地調査終了
- 4月・県が空港建設候補地を「鷹巣町大野台中屋敷付近」に決定
- ・同盟会が大野運輸大臣へ

初めての陳情

8月・県が県北空港調査専門委員会を設置

・同盟会がPR用のボックスステイッシュと丸シールを制作、配布

10月・県が滑走路配置案を決定

11月・同盟会が県北地域の誘致企業に対して県北空港の説明会を開催

・同盟会が鷹巣町で早期実現総決起集会を開催―二千五百人が参加しました



鷹巣体育館で開催された総決起集会

12月・秋田県北空港建設期成大館地域推進会議を設立

平成2年

1月・同盟会が街頭署名運動を実施

動では預金高七十三億円、目標額の約四倍にも達しました。県北一丸となつての熱意と独自の精力的な運動が、今回の決定の大きな要因となりました。

大館能代空港は、第六次空港整備五カ年計画の中の予定事業（必要は認める。しかし、課題あり）に位置づけられ、「複数路線または相当の便数が就航できる需要の確保」と「相当程度の需要開発が見込まれる周辺開発」の二点が課題として挙げられています。そして、その課題が解決する見通しが立った段階で予定事業から新規事業に格上げされ、工事がスタートする手順になります。

県は早期着工に向け、十二月一日付で企画調整部内に「大館能代空港建設推進事務局」を設置しました。四年度中に課題解決の見通しを立て、五年度着工、十年度開港を目標にしています。具体的には空港までのアクセスの整備、観光振興計画の策定、臨空工業団地適地調査などを実施することとしています。

市としても、県や近隣市町村と連携を図りながら、航空需要の創出やアクセスの整備などに全力を上げます。今後は早期着工、早期開港に向けた運動を展開していかなければなりませんので、今まで同様ご理解とご支援をよろしくお願ひします。

日本海沿岸自動車道

十二月三日の国土開発幹線自動車道建設審議会にて、日本海沿岸東北自動車道の大館—小坂間十四*が予定路線から基本計画路線に格上げされました。

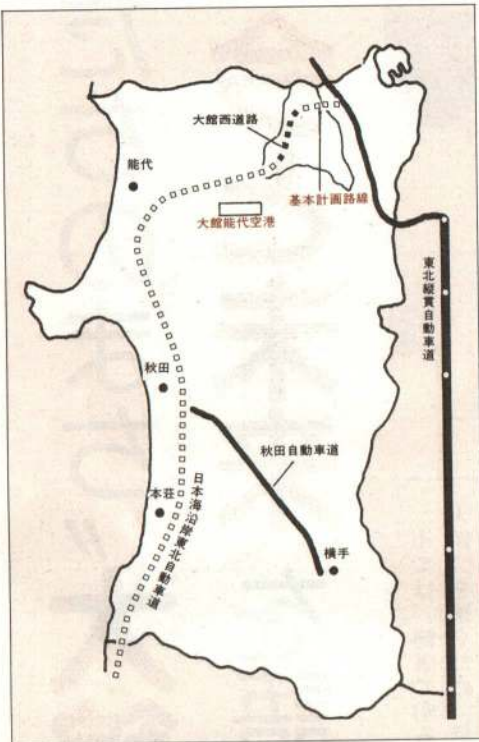
日本海沿岸東北自動車道は、新潟を起点に本荘・秋田・能代を経て、大館ですでに着工している自動車専用道大館西道路を取り込み、小坂町で東北縦貫自動車道と接続、終点青森までを結ぶものです。

基本計画路線となった大館—小坂間の建設工事は、環境影響評価後、整備計画路線となつてから開始されます。この区間が開通すると、大館からノンストップで東北縦貫自動車道への乗り入れが可能となります。しかし、大館能代空港への最

短アクセスとなる能代—大館間はまだ予定路線のままですから、空港の課題解消に向けても能代—大館間の早期計画組み入れ、早期完成のための運動を空港同様に推進しなければなりません。

地域への波及効果

大館能代空港と日本海沿岸東北自動車道の完成は、全国主要都市への所要時間を大幅に短縮させるのはもちろん、農林水産物の市場拡大や工業技術の高度化など、地域産業へのメリットは計り知れないものがあり、企業誘致とそれに伴う雇用拡大も期待できます。また、リゾート開発により観光分野でも無限の可能性を秘めています。空港と高速道路。県北で今、高速交通時代の幕が開こうとしています。



- 2月・同盟会が空港の名称を募集—応募総数七百二十五件でした
- 3月・県が基本計画調査結果を公表
- 4月・県が空港の名称を「大館能代空港」に決定
- ・同盟会が海部内閣総理大臣へ陳情
- 5月・県が気象観測、環境影響調査を開始
- ・同盟会が大野運輸大臣へ三十三万八千六百四十三人の署名簿を提出
- ・運輸省で第六次空港整備五カ年計画のヒアリング
- 6月・同盟会が「森と水の空港づくり構想」を発表
- 7月・同盟会が衆議院運輸委員会の一行に大館駅などのホームで陳情
- 10月・同盟会が鷹巣町で早期実現総決起大会を開催



- 9月・フライト預金募集開始—十月末日までに約七十三億四千万円が集まりました
- 11月・開議で大館能代空港の第六次空港整備五カ年計画への組み入れ決定

平成3年

- 1月・同盟会が村岡運輸大臣へ陳情
- 3月・運輸省担当官が現地視察
- 5月・村岡運輸大臣が現地視察
- 7月・大館市で91秋田エアーフロンティアフォーラム開催
- ・推進会議がテレビでスポットコマーシャルを開始
- ・同盟会が東京で二回目の早期実現中央大会を開催

対話の集い
移動市長室



私たちのまち『大館』の

今と未来を語り合う

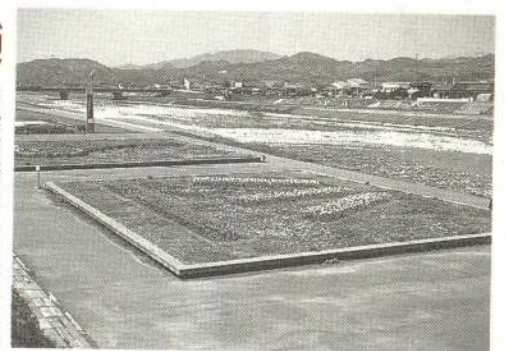
市では、健康で明るく、潤いのある『ふるさと大館』を築くため、毎年対話の集いを開いています。今年七月二十六日から八月三十一日まで、十九会場で開催しました。市民の皆さんからは、身近な問題から市の将来にわたる問題まで、市政に対する卒直なご意見・ご要望が五百七十七件も寄せられました。今号では、その中から主なものをお伝えします。

建設関係

◇道路関係

〔問〕相染町や田代町、旭ヶ丘など、市街地には二メートルに満たない生活道路が多い。緊急時には特に憂慮されるので、道路の拡幅・改良を急ぐべきだ。
〔答〕市では今年度、市内全域を対象に道路、憩いの場、交通開放空間、生活関連施設など、住環境上どこにどのような問題があるかを調査しています。これは、

今後、市民のゆとりと潤いのある住環境を確保するための指針にするものです。この調査が終了し次第、住環境整備のマスタープランを策定し、順次事業に着手していきたくと考えますので、ご理解願います。
〔問〕下町橋上流の長木川河川敷を早急に整備してほしい。
〔答〕現在、平成四年度までの計画で、近隣の水門町地区に河川公園駐車場の設置工事を進めています。これが終わる次第、引き続き下町橋上流河川敷の整備を、平成七年度完成をめどに実施します。



〔問〕中央公民館、市民文化会館駐車場のスペース不足から、行事がある都度駐車場探しに四苦八苦する。また、市道からの出入口が狭いため、車が大変混雑する。早急に拡充、拡幅するべきだ。
〔答〕市民の皆さんには、大変ご不便をおかけしています。市では現在、駐車スペースを確保するための方法として、市役所駐車場の開放とか、その他の市有地の利用とかを検討しています。また、車の渋滞緩和策として、車が一方通行で回れるように、現在の出入口のほかに反対側に道路を新設できないかと検討中ですので、いましばらく時間をお借りしたいと思えます。

〔問〕市長のいうリング・ロード(市内環状道路)構想から、釈迦内地区がはずれている。獅子ヶ森地区を含め、釈迦内地区



〔問〕別所、沢尻、葛原町内へ上水道を布設してほしい。

◇水道関係

〔答〕確かにご不便をおかけしている状態ですから、市民の皆さんが利用しやすい方法を検討します。

〔問〕市役所付近は、信号機や車の通行量が多く大変混雑している。そのため市役所への車の出入りに苦勞する。出入口を移すなどの対策はないか。

〔答〕獅子ヶ森地区については、秋田短大の誘致と併せて道路網を整備していきたいと考えています。また、西道路が商人留まで延び、インタチェンジもできますから、釈迦内地区には一回り大きなリング・ロードが通るんだとお考えいただき、ご理解願いたいと思います。

〔答〕平成二年十月に完了した

十二所地区総合簡易水道等施設整備事業計画の際、別所、沢尻、葛原地域は、水量、水質とも現状で問題がないとのことで計画から除外した経緯があります。しかし、その後上水道布設の要望がありますので、市としては、地域のご家庭の大多数が上水道を使用するというのであれば、早期に事業着手するようにしたいと思えます。

農林関係

〔問〕農免道路釈迦内線を、大茂内から長根山方向へ延ばしてほしい。

〔答〕この農免道路は、大茂内から寺ノ沢までの計画で、秋田県が進めているものです。第一期工事として、大茂内から商人留間を平成四年度までに完成させる予定です。また、二期工事は商人留から寺ノ沢までで、本年度から用地買収に入っています。ご要望の大茂内から宮袋への延伸については、三期工事として実施してほしい旨秋田県へお願いしています。ただ、この間の採択申請は二期工事が四〇—

五〇%進んだ段階でなければできない現状ですので、二期工事の進展状況を見ながら申請していきたいと考えています。



〔問〕十二所地区集落内の道路水路の整備を進めてほしい。

〔答〕農村基盤総合整備事業(ミニ総パ)での実施を検討したいと思えます。

この事業は、数集落程度の地域を対象に、農業生産基盤の整備とこれに関連をもつ農村環境整備を総合的に進め、より魅力のある農村をつくらうというものです。

計画の作成にあたっては、地区の皆さんにご相談をしながら進めたいと思えますので、ご協力をお願いします。

環境・衛生関係

〔問〕ニッショアの「コバルト60」による公害防止のため、市地元、企業の三者で安全協定を締結しているが、その協定が守

られているか。

〔答〕コバルト60は、医療器具の滅菌用放射線源として利用されています。この物質が安全に取り扱われているかをチェックするため、安全協定により市、二井田地区公害対策協議会、企業の三者立ち会いで、外部に放射線漏れがないかを毎年二回計測しています。

昭和六十三年にコバルト60が導入されて以来、現在まで異常は認められていません。

〔問〕産業廃棄物などの不法投棄で困っている。市で何か対策を講じてほしい。

〔答〕市では、市民の皆さんの住みよい生活環境を確保するため、市内を巡回監視するなど不法投棄の防止に努力しています。しかし、このような問題解決には、どうしても市民の皆さんのご協力が必要です。法律で罰せられる不法投棄をしないことはもちろんのこと、もし不法投棄している現場を発見したときや不法投棄者がだれか明らかとなるときなどは、警察署か市の市民生活課へ通報をお願いします。

みんなの手で美しい郷土をつくらせていきたいものです。

活性化・観光関係

〔問〕栄町、田町商店街を活性化

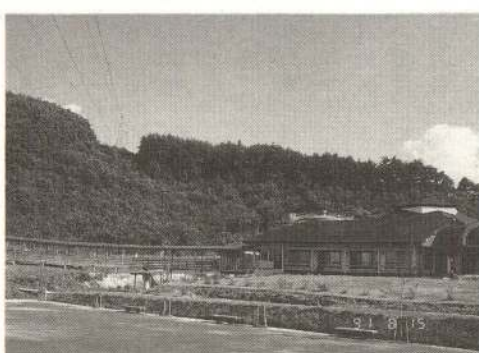
するための頼みの綱は、田町球場をイベント広場やふるさと広場に活用し、集客を図ることだと思いませんか。

〔答〕田町球場は、昭和三十八年にオープンして以来、県北の中心の球場として各種大会に利用されている現状です。また、都市計画施設として決定されたものですから、他に転用するには、都市計画法により「近隣地に代替施設が必要である」との制約を受けます。

市としては、今後この法律の制約範囲内で検討し、県とも協議をしていきたいと考えていますので、ご理解願います。

〔問〕二井田市民集会所(ハチ公荘)周辺を、ミニ公園等魅力あるものとして整備するべきだ。

〔答〕市では、昭和六十三年度から「ハチ公荘周辺整備事業」として、日本庭園、芝生広場、



ヘルスゾーン、シヨウブ園、遊
びの園、スキー場などを整備し
てきました。平成四年度には、
達子森北斜面に桜・桃等を植栽
するほか、水飲み場やベンチ、
あずまの設置、遊歩道の整備
などを考えています。
温泉につかり、周辺を散策、
冬にはスキーと、市民の皆さん
には、四季を通じた心身のリフ
レッシュの場としてご利用いた
だければと思います。

保健・福祉関係

〔問〕小柄沢墓地公園は、自分
の墓がどこかわからないほど
雑草が伸びているときがある。
市では、常に公園らしくきれい
に管理すべきだ。

〔答〕今までは、年四回ぐらい
の草刈り等をしてきましたが、



来年度からは常時管理人を配し
て、ご指摘のように墓地公園に
ふさわしい管理をしていきたい
と考えています。
〔問〕独り暮らし老人の緊急時
対策はどうなっているか。

〔答〕市では、平成元年度から
独り暮らしのお年寄り等に対し
「緊急通報装置給付・貸与事業」
を行っています。この事業は、
急病や事故などの緊急時に、専
用のペンダント式通報機で、民
間の警備会社へ通報してもらい、
必要な処理が迅速にとられるよ
うネットワーク化したものです。
現在、八十世帯に設置し、二十四
時間態勢をとっています。

〔問〕百歳の祝い金として、百
万円を贈呈する考えはないか。
〔答〕市では現在、百歳のお祝
いとして十万円相当の記念品
を贈っています。大変貴重な
ご提案ですので、十分検討して
みたいと思います。

教育関係

〔問〕成章小学校に、自校方式
の給食を実施してほしい。

〔答〕市内小・中学校二十二校
のうち、給食未実施校が十三校
あります。これらの学校へ自校
方式をとり入れるとすれば、一
年に一校の実施でも十三年間を
要します。市としては、未実施校



で早い機会に平等に実施できる
よう、また、人件費や建設費の節
減を図るためにも、共同調理場
方式をここ数年以内にとり入
れるよう計画中です。

最新の設備を導入した共同調
理場で、食品の配送には、さめな
い二重缶缶を使用、学校には保
温・保冷庫を設置、そして給食
材料として、新鮮な地場産物を
大量に使用するなど、安くて安
全でおいしい食事を提供するこ
とに万全を期しますので、ご理
解とご協力をお願いします。

〔問〕上川沿小学校の改築計画
はどうなっているか。

〔答〕改築場所は、現在の敷地
では狭いため、城南学区との再
編成も考慮し、現在地より北側
で、池内、南ヶ丘等の児童たち
も徒歩通学できるような適地を
物色中です。平成四年度には校
舎の位置を設定し、地権者との

用地交渉に入りたいと考えてい
ます。

校舎の完成は平成六年度と計
画しています。ただ、用地取得
との関係で流動的な面がありま
すので、まだはつきりとは言え
ません。

また、城南小学校との学区再
編成については、両校の適正規
模化を図るよう、校舎の改築場
所と併せて検討しています。

〔問〕屋根付多目的グラウンド
の建設見通しはどうか。

〔答〕秋田県総合発展計画の前
期五カ年大館北秋地域計画に、
「大館市を中心とした県北に、
屋根付多目的グラウンド建設
を検討する」と盛り込まれてい
ます。市としては、この施設を
ぜひ大館市へ建設してもらいた
め、市内に誘致対策委員会を設
置し、広域的な期成同盟会設立
等に向けた準備を進めてしまし
た。その結果、十一月二十三日に
大館、比内、田代の三市町の各
分野代表など、合わせて八十七
人による「大館広域圏屋根付
多目的グラウンド建設誘致促進
期成同盟会」が設立。広域圏の
皆さんと一丸となって運動を展
開していくことになりました。

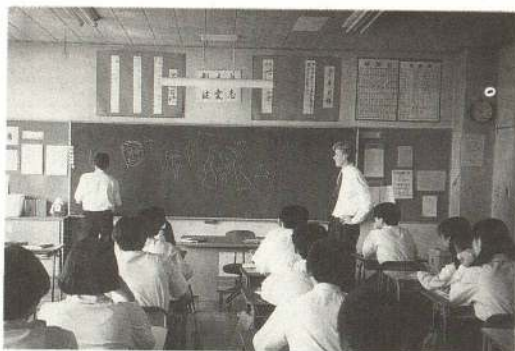
次代を担う人材定着のための
魅力ある環境整備や、人間が活
力を取り戻すスポーツ活動がで
きる等、大きなメリットがある
この施設の実現のため、市民の

皆さんにもご協力いただきたい
と思います。

〔問〕大館市内小・中学生の学
力は全県的に低いと聞か、そ
の実態と向上策について教えて
ほしい。

〔答〕今年七月、全県の中学生
を対象に実施された秋田さきが
けテストの結果によれば、全県
九地区のうち大館北秋田地区は
七番目でした。このテストは、
希望者のみを受けられるのですか
ら、必ずしもこの結果が学力の
実態だとは思いませんが、全県
的に高いとも言えない状況だと
考えます。市内中学校の中では、
中規模校生徒の学力が伸びてき
ているのが現状です。

学力の向上対策については、
教師の指導力が問われているこ
とからも、市内小・中学校の教
師たち自ら、指導力アップのた





税 関 係

めががんばっています。例えば、従来の標準学力検査のほかに、その年に指導した内容を児童・生徒がどの程度身につけたかを知り、それを教師自身の反省として、今後の指導に生かしていくためのCRT（観点別到達度学力テスト）を、来年二月ごろに実施することになっています。いろいろな工夫を重ねています。

〔問〕国民健康保険税を引き下げる考えはないか。また、国保財政が万一の場合に備えた預金のようなものはあるか。

〔答〕国民健康保険会計の仕組みは、加入者の皆さんからの保険税と国からの交付金を財源として、医療費を支払うようにな

っています。

保険税を安易に引き下げると医療費を病院等へ支払えないことになりかねません。年間の医療費がどのくらい必要か、また国からの交付金はどのくらいかを推計したうえで保険税率を決めていますので、ご理解願います。また、国保財政に万が一赤字が生じたり、災害等で大きな減免措置が必要になったりした場合に備え、基金制度をもうけて積み立てています。

そ の 他

〔問〕市で街灯を設置する場合の基準を教えてください。

〔答〕市では、町内会等が計画して設置する場合には、原則として四灯に一灯の割合（町内会等負担三灯、市負担一灯）で設置負担することになっています。町内会等で設置計画を立てるときは、設置場所を明記した計画書と、市備え付けの要望書を提出してください。

なお、次のような場合は、市で全灯を設置します。

- ① 周辺に民家がなく、町内会等に属しにくい場所、通学路、生活道路として重要な路線
- ② 民家があっても町内会等の組織がなく、もしくは組織が未成熟で設置負担できない町

内のうち、通学路、生活道路として重要な路線。

③ 緊急に設置する必要がある通学路、生活道路。（①、②、③とも市道への設置を優先し、袋小路など特定住民のための道路には設置しません。）

〔問〕町内会館を新・改築する際の市の補助金限度額は、現在百万円だが、これをアップするよう見直ししてほしい。

〔答〕市では、百万円以上の事業費を要する町内会館の新・改築に対し、事業費の二〇％以内、百万円を限度に補助しています。しかし、この補助金の増額については、多くの町内からの強い要望があり、また、昭和五十四



年以來据え置きのままです。で、早い機会に見直したいと考えています。

〔問〕市議会本会議の模様を、モニターテレビで市民ホールで見られるようにするべきだ。

〔答〕現在の市役所庁舎は手狭で、モニターテレビの設置スペースはとれない状況です。将来、庁舎を改築する際には検討したいと思いますが、当面は、議場で直接傍聴していただきたいと考えます。

本年度の対話の集い「移動市長室」に、多くの皆さんのご出席をいただき、ありがとうございました。皆さんからの貴重なご意見・ご提言は、できるだけ市政に反映させたいと思います。市民参加の市政を推進するため、来年度も「移動市長室」を開催しますので、多数のご参加をお願いします。

平成3年度 対話の集い「移動市長室」 開催結果表

1. 開催期間 7月26日～8月31日
2. 開催日数 19日間
3. 開催会場 19会場
4. 市民出席者数 1,030人（うち女性216人）
1会場平均出席者数54人
5. 市当局出席者数 延べ273人
（市長・助役・教育長を含む）
6. 要望・意見等の数
 - ①建設・水道関係…………… 334件(57.9%)
〔うち道路、側溝、除雪関係 190件(56.9%)〕
 - ②農林関係……………25件(4.3%)
 - ③環境・衛生関係……………24件(4.2%)
 - ④防災・防犯関係……………22件(3.8%)
 - ⑤活性化・観光関係……………32件(5.5%)
 - ⑥保健・福祉関係……………23件(4.0%)
 - ⑦教育関係……………61件(10.6%)
 - ⑧財産管理関係……………15件(2.6%)
 - ⑨税関係…………… 9件(1.6%)
 - ⑩行政関係……………32件(5.5%)
 - 計 577件(100%)

※ ①には、道路の安全施設、国・県・私道関係も含まれています。

※一部の質問には、「移動市長室」後の経過なども含めて回答としています。



'91 広報この一年

湾岸戦争や雲仙・普賢岳の噴火、バブル経済の崩壊など歴史的な大事件が数多くあった一九九一年も残すところあとわずかです。大館では今年どんなことがあったでしょう。この一年の主な出来事を広報からひろい、振り返ってみました。皆さんの印象に残ったニュースはどんなことですか。

1月

- ・出初め式
- ・湾岸（中東）戦争市民生活緊急対策室を設置
- ・大館市ペット霊園完成

2月

- ・市民スキー大会
- ・アメッコ市

3月

- ・市議会で「米の輸入自由化反対」を決議
- ・長走小学校閉校

4月

- ・広報に再生紙を使用
- ・税情報システム運用開始
- ・市・県民税、固定資産税、軽自動車税について庁内で電算処理
- ・知事・県議会議員選挙——知事に佐々木喜久治氏が四選
- ・市長・市議会議員選挙——市長に小畑氏が初当選

5月

- ・さくらまつり
- ・第七回大館市植樹祭
- ・市議会臨時会で議長に桜庭亥之助氏を、副議長に伊藤武吉氏を選出

6月

- ・広報の表紙をカラー化
- ・市議会で助役に栗盛周蔵氏を選任

7月

- ・秋田短期大学誘致準備室を企画



全日本学童野球大会で初優勝を挙げた伊弉内小野球部

8月

- ・画調整課内に設置
- ・対話の集い「移動市長室」がスタート
- ・市立総合病院の事務局組織を改正——これまでの二課一室四係を二課一室七係に
- ・教育委員会内の課名変更——社会教育課を生涯学習課に
- ・H・O・T函を市役所玄関に設置
- ・農作物異常気象対策協議会を開催
- ・成人式
- ・大館大文字まつり
- ・第三回「米の日」

9月

- ・秋田短期大学誘致促進期成同盟会が発足
- ・十二所城代茂木家墓地など五件を市文化財に指定
- ・敬老会——最高齢者は小坂文作さん（九十九歳・二井山）
- ・台風19号襲来——被害総額は約八億一千万円

10月

- ・初の女性消防団員誕生
- ・湯夢湯夢の里休憩室オープン
- ・総合福祉センター建設工事が四年三月完成へ向けて着工
- ・秋田内公民館改築工事が四年三月完成へ向けて着工
- ・第十九回大館きりたんぼ祭り
- ・おおだてパートバンク開設

11月

- ・第一回生涯学習フェスティバルを開催
- ・第十二回郷土品まつり
- ・二井田大橋開通——親柱に秋田犬のプロンズ像を設置



三井田大橋開通式の親子三代渡り初め

12月

- ・市制施行四十周年記念式典を開催
- ・市政功労者として二十一人を表彰
- ・大館広域圏屋根付多目的グラウンド建設誘致促進期成同盟会を設立
- ・大館能代空港が第六次空港整備五カ年計画に組み入れ決定
- ・日本海沿岸自動車道の大館—小坂間が基本計画路線に
- ・秋田職業訓練短期大学校建設工事が五年四月の開校へ向けて着工
- ・水交苑にデイサービスセンター「のぎく」を開設

夢中熱中青春ライフ!

7回シリーズ

朗読ボランティア 麦の会

今回は、市広報おおだてを声の広報に編集して目の不自由な人たちに届けている麦の会をご紹介します。会長の川手スエ子さんからお話を伺いました。

朗読奉仕者養成講座を 受講したのがきっかけ

私たちが活動を始めたのは昭和五十七年からで、現在、会員は女性十人です。五十六年に、大館で開催された秋田県立点字図書館主催の朗読奉仕者養成講座を受講したのがきっかけです。講習を受けたのだから何かやっ



中央公民館で朗読の吹き込みをしている会員

てみようとしていたところ、市社会教育課から「市でやっている目の不自由な人たちへの市広報朗読をやってみませんか」とのお話があり、受講生の中の四人で始めました。

最初は、録音機械の操作など一通り覚えるまで市の広報担当の人から教えてもらいましたが、普通のカセットデッキ二台を使っている録音でたいへんでした。

今は音声録音調整装置付きの機械を使っていますが、いぶ楽になりましたが、それでも一人で朗読の声とバックに流す音楽との調整を同時にしますからたいへんです。それに、アクセントがおかしかったり読み間違いがあったりして、吹き込みを何度もやり直しています。会員は、学生時代に演劇部や放送部の経験があり、長く続けてくれる人を口伝みて集めています。



例会に集まった会員の皆さん
(後列右から2人目が会長の川手さん)

現在も 試行錯誤の繰り返し

会の活動は、月二回発行される市広報の吹き込みと三カ月に一回の例会の開催、そのほかに目の不自由な人たちの大会の手伝いなどを行っています。例会では朗読や編集の仕方、機械操作の技術上のことなどの話し合いがほとんどです。それは、私たちは研修を受ける機会がないためそれぞれが試行錯誤を繰り返しながらより良いものを目指しているからです。研修の機会があれば、もっとうまくなれると思うのですが。

これからは、市広報だけでなく、話題になっている新聞記事、小説などの朗読も要望に応じてやれるようにしていきたいと思っております。

仙台発 → 大館着

前略

大館市民になりました⑨

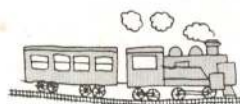
▽今回は金坂にお住まいの小島雄悦さんご一家です。
Q・ご家族は何人ですか?
妻と子供二人の四人です。長女は城南小学校、長男は大館八幡幼稚園に通っています。

Q・どちらから転入されましたか?
仙台市からです。私は今年の二月に、家族は四月にきました。

Q・大館の第一印象はいかがでしたか?
皆さん親切でやさしいし、まち全体にごみがなくてきれいですね。まちの中に白鳥がいて、子供を連れて行ったら喜びました。観光ガイドブックなどで、忠犬ハチ公の古里だから秋田犬がいっぱいいて、きりたんぼ屋さんがあちらこちらにあるとイメージしてたんです。でも、秋田犬はなかなか見られないのにはガッカリしましたし、きりたんぼ屋さんの看板はほとんど目に付きませんでした。それに魚屋さんが少ないみたいです。

Q・食べ物や言葉などでとまどいはありませんか?
私も妻も岩手県出身のせいか、味付けや言葉などでは違和感はありませんね。

Q・大館にどんなことを望みますか?
鉱山などを始めとした産業が不振ですから、企業誘致の促進を含めた基盤産業を整備するなどして活性化を図ったらと思います。また、近くの十和田湖、八幡平、男鹿などへの観光客を大館に引き入れるように、市内の温泉街や宿泊施設を整備したらと思います。



雄悦さんと信さん、佳世ちゃんと貴明くんです。



年末年始は 市役所の業務を休みます

年末年始は、市役所の業務を休ませていただきます。ご不便と迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。
 休業期間・12月28日～1月3日
 ※休業期間中でも婚姻、出生、死亡届などは、市役所当直室で受け付けします。
 ※市税を十二月三十日、三十一日に納入される人は、指定金融機関等をご利用ください。

新春書き初め会

とき・1月5日(日) 9時30分～14時
 ところ・中央公民館
 対象・小学生以上の市民
 定員・60人
 参加費・400円
 持ち物・書道用具一式、条幅用下敷きか新聞紙、昼食
 受付期間・12月17日～27日

申し込み及び問い合わせ
 参加費を添えて、直接中央公民館(☎42-4369)へお申し込みください。なお、定員になり次第締め切ります。

12月31日～1月3日 ごみ収集を休みます

年末年始(十二月三十一日～一月三日)は、ごみ収集を休ませていただきます。この間、ごみを一時預り所へ出さないようご協力ください。

市立保育園 入園のご案内

環境衛生課 ☎42-2159
 市立保育園では、平成四年度の園児を次のとおり受け付けします。現在入園していて、四年度も引き続き入園を希望する場合もお申し込みください。
 受付期間・1月6日～24日
 ▼城南保育園 150人
 ☎42-1806
 ▼有浦保育園 100人
 ☎42-1149
 ▼釈迦内保育園 60人
 ☎48-2231
 ▼十二所保育園 45人
 ☎52-2172

なお、感謝講乳児保育園(☎42-5130)では、三歳未満

年末年始の当番店 水道設備修理

12/28	マコト設備工業	☎49-3525
12/29	ヒカリ商事	☎43-0716
	木次谷設備	☎52-3126
12/30	衛暖工業	☎48-6054
	菅原管工業	☎42-3928
12/31	アンゼン設備	☎49-5411
	多賀谷鉄工業	☎49-4858
1/1	大館桂工業	☎49-1331
	古沢総業	☎42-0288
1/2	巽工業所	☎42-2906
	三政建設	☎49-3696
1/3	田中工業所	☎42-3050
	スギサワ環境設備	☎49-5508
1/4	古家燃料	☎42-2426
	内田設備	☎48-3416
1/5	マコト設備工業	☎49-3525
	ユアテック	☎42-2714

ご協力ください

工業統計調査

児六十人を受け付けします。申し込み及び問い合わせ
 福祉事務所(内線209)
 ※四年度も引き続き入園を希望する際は、直接園でも受け付けます。

市民の善意

通商産業省では、毎年十二月三十一日現在で、製造業を営む事業所を対象に工業統計調査を実施しています。この調査は、全国の工業の実態を明らかにすることが目的です。調査の結果は、国や県、市町村の工業の育成や都市開発、下水道整備計画等各種施策の重要な基礎資料として利用されるだけでなく、皆さんが各種製品の生産、販売計画をたてる場合の参考にもなります。調査にあたっては、県知事から任命された工業統計調査員が事業所を直接訪問し、調査票に記入していただいて回収します。調査票の秘密は統計法により厳重に守られますので、正確に記入くださるようお願いいたします。
 企画調整課 (内線353) 問い合わせ

▽福祉事務所扱い
 佐々木イスさん(御成町4丁目) お手玉
 畑井テルさん(有浦1丁目) 寝具用品
 (財)日本防火協会 幼年消防鼓笛隊用具
 ▼老人ホーム扱い
 成章小学校児童 鉢花
 曲田寿さん(軽井沢) 誕生菓子
 和やかボランティア会 美容奉仕
 美容組合大館支部 美容奉仕

市民文化会館主催事業

新春 FLAMENCO スペイン舞踊リサイタル

1月11日(土) 14時開演 (全席自由) 入場券 3,500円



※チケットは次のプレイガイドでどうぞ。市民文化会館、秋北バス本社観光案内所(1丁目)、秋北ホテルバスターミナル旅行案内所、いとくショッピングセンター、又久書店(大町)、大森商店(花岡)、阿部履物店(十二所)、正札竹村、ジャスコ

「四季の観光」写真展 作品募集

〈テーマ〉
大館市の四季の景観、年中行事などに関するもの
〈サイズ〉
カラーズライドは35ミリ判以上、白黒及びカラープリントは四つ切り判
〈締め切り〉
4年2月28日 当日消印有効
〈応募方法〉
氏名、住所、職業、年齢、電話番号、題名、撮影場所を別紙に記入し作品に添付してください。

※入賞作品の著作権は大館市に帰属します。

〈応募先及び問い合わせ〉
〒017大館市宇中城20番地
市観光物産課観光係
(内線283)

水道の冬支度は済みましたか

寒さが一段と身にしみる季節になりましたが、ご家庭でもう冬支度はお済みでしょうか。最近では凍り上がりが普及し、家庭で水道設備が凍結するということが少なくなってきましたが、ちょっとした油断から凍らせてしまうことがあります。十分に注意してください。水道には次のような点検、整備をして、

冬の寒さに備えてください。
①凍り止めがきちんと作動するかを確かめます。(操作は蛇口を全開にして行うこと)

②水道管がむき出しになっている箇所には、毛布等を巻き付けて保温し、ぬれないようにビニール等で覆います。

③床下換気孔を閉じます。

④メーターボックスには発泡スチロールを入れるなどして防寒します。

⑤屋外にある水道には、屋根などから落ちる雪が直接あたらないようにします。

※蛇口や水道管に「凍結防止器」を取り付ける家庭が増えていますが、誤った使い方をすると火災を引き起こす危険性があります。

市では、台風19号で被災した家屋等から出る廃材等を無料で処理していただきます。処理を希望する人は、環境衛生課に備え付けている粗大ごみ処理減免申請書に罹災証明書(広域消防署で交付)または被害写真を添付してお申し込みください。

申し込み及び問い合わせ
環境衛生課 42-2169

台風19号の被災家屋等の 廃材等を無料で処理します

す。取り付けの際には説明書をよく読み、事故が起こらないよう細心の注意を払いましょう。
問い合わせ
水道課 42-4117

市では、台風19号で被災した家屋等から出る廃材等を無料で処理していただきます。処理を希望する人は、環境衛生課に備え付けている粗大ごみ処理減免申請書に罹災証明書(広域消防署で交付)または被害写真を添付してお申し込みください。

申し込み及び問い合わせ
環境衛生課 42-2169

ご協力ください 上水道 低水圧解消工事

市では、上水道の低水圧区域を解消するため、次の区域で工事に着手しています。工事期間中は道路の片側通行、一部通行止め、騒音などで大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。
問い合わせ
水道課 42-4117



デイサービスセンター「のぎく」
12月16日オープン

水交苑デイサービスセンター「のぎく」が、12月16日特別養護老人ホーム水交苑にオープンしました。「のぎく」には、デイサービスセンターと在宅介護支援センターとが設置されました。

デイサービスセンターとは？

独り暮らしの人、在宅の寝たきりのお年寄り及びその家族の福祉向上を図るため、バスで無料送迎し、昼食や入浴などのサービスを行います。

市では、利用登録者を募集しています。

◇利用(登録)できる人

市内に住むおおよそ65歳以上の人で、独り暮らしの人、または寝たきりや体の弱いなどのため日常生活を営むのに支障があるお年寄り及びその家族で介護にあたっている人

◇利用(回数・時間)

週1回程度(日曜日・祝日等を除く)。時間は9時から16時まで

◇利用料金

1回 500円(給食と入浴サービス)

◇申し込み及び問い合わせ

- ・福祉事務所 高齢者福祉係(内線205)
- ・水交苑デイサービスセンター「のぎく」

48-6600

在宅介護支援センターとは？

在宅の寝たきりのお年寄りを介護している家族などを対象に、ケースワーカーや看護婦が在宅介護に関する相談などに応じます。相談は無料ですし、相談内容などは一切秘密に扱いますので安心してご利用ください。

◇相談及び問い合わせ

水交苑在宅介護支援センター 48-6800



12月は固定資産税、都市計画税の第3期分の納期です。

—税金は遅れず、忘れず納期内に納めましょう。—

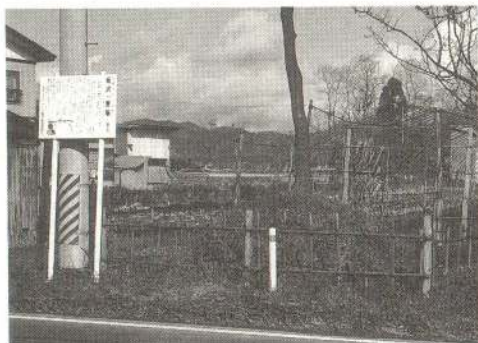
大館の歴史散歩

市内の遺跡を訪ねて ⑧

真中地域の遺跡

真中地域は市内南西に位置し、東西に流れる米代川と南北に流れる引欠川の流域から、八カ所の遺跡が確認されている。

櫃崎館は、櫃崎集落の東側に位置し小字名は「館宅地」である。古くは「館」と称したようである。「館」にはかつて、「天下の家」という屋号をもった長崎氏の家があった、その屋号からこの地の草分け的な家であったと考えられる。この地は米代川を真近に見る地点にあり、付近に「船附」「木上場」「高丁場」などの小字名も見られることから、古くからの人の往来、物資の



板沢一里塚

輸送に関与していたものと思われる。

大披館は、古くは武田太郎作という、家人十人を抱える武士の館(やかた)であったと伝えられている。

高戸谷館は赤石字上坂上地内にあり、「ハツケ」という通称で知られている。土師器、中世陶器が畠地から出土している。

赤石館は、米代川沖積地を望む台地縁、現赤石字屋布地内にあったと推測される。郷村史略に「古城屋敷構の地なり。浅利の家士、知行四三石、納戸役赤石美作という者住めり」と記されている。現在は宅地、畠地となっており、土器、遺構等は確認されていない。

板沢一里塚は板沢集落の南側旧鹿角街道を狭んで両側に一基ずつ配置され、二井田ケラキ森まで路程一里とされている。板沢遺跡は平安・中世の遺跡で、引欠川の東岸、板沢台地の西縁に位置し、須恵器、中世陶器が出土している。

山根岱遺跡は小袴集落の西側山手、引欠川の西岸摩当山塊か

ら東に派出した台地の東縁に位置しており、縄文土器片が散在している。

真中地域は、市内ではもっとも遺跡密度の低い地域である。

これは、今から約一千年前の十和田火山起源の火山灰が流れてきてこの地を覆い、その厚さが五メートル以上に及んでいることが、遺跡の発見を妨げている主因である。この地域には、江戸後期の紀行家・菅江真澄が訪れており、櫃崎、出川、小袴の地に足を止め、数多くの歌を詠み、著書「賢能辞賀楽美」には引欠川の埋没家屋についても書きとめている。

市役所史跡探訪会

私の本棚

中央図書館新着図書

『寄り添って老後』

沢村 貞子 著 新潮社

「…月日のたつのは早い。齢を重ねるにつれて早くなる…」

人それぞれに老い方があるけれど、ここにひとつのすてきな老い方がある。無理せず自然な暮らしの中から「老い」の実感をつづるエッセイ集。



◇海人と天皇 (梅原猛) ◇银杏の木の家 (岡田美里) ◇パセリ・エイジ (森谷今日子) ◇森物語 (高田宏) ◇後宮秘抄 (南條範夫) ◇気楽な朝ごはん (小林カツ代) ◇色想う時間の旅 (村上道太郎) ◇ロッキーが呼ぶ (吉野信) ◇八丁堀の湯屋 (平岩弓枝) ほか

◇ゆめみるトランク (安房直子) ◇きんいろの木 (大谷美和子) ◇かちかち山のすぐそばで (筒井敬介) ほか

12月のテーマ関連図書コーナー

『レクイエム'91』

親子読み聞かせ会

毎月第1金曜日 午後2時30分から

中央図書館の休館日

12月15、23、26日、28日～1月4日、1月15日

クイズ 広報 おおだてがヒント

- ▽問題
- ①大館市初の女性消防団員誕生/任命されたのは何人?
- ②「移動市長室」に寄せられたご意見・ご要望等の総数は何件?
- ③声の広報に吹き込みしてくれているのはボランティア何の会?
- ④ごみ収集の休みは何日から何日まで?
- ⑤酒/その一杯が何をとる? 飲酒運転追放
- ▽応募方法
- ハガキに住所、氏名、性別、年齢、答え(例
- ①—②—)を書いてご応募ください。

- ▽締め切り
- 12月26日(木) 当日消印有効
- ▽応募先
- 〒017大館市字中城20番地
- 広報おおだてクイズ係
- ※全問正解者の中から、抽選で5人に記念品をお贈りします
- ▽11月1日号の答え
- ①2倍 ②39枚 ③毎日が火の元警報発令中 ④のぎく
- ▽11月1日号の当選者
- ・畠山ユキさん(日景町)
- ・田口恵美子さん(柄沢)
- ・橋本美和子さん(獅子ヶ森)
- ・高田久子さん(たつみ町)
- ・鳥潟キヨさん(清水町)
- ※応募総数86、そのうち全問正解者は77人でした。

※広報おおだては再生紙(古紙50%)を使用しています。